

# 十小だより

令和8年3月23日  
小平市立小平第十小学校



## もうすぐ「令和7年度」が終わります 心から「ありがとうございました」

校長 山縣 弘典

保護者の皆様、地域の皆様の多大なるご支援とご協力のおかげで、本日、6年生の修了式を終え、明日の卒業式、明後日は、1年生から5年生の修了式を迎え、全学年の児童に「修了証」を渡します。「修了証」は、こどもたちの張り切りや頑張りの証です。

ご家庭におきましても、お子様にこの1年間の張り切りや頑張りを賞賛していただくとともに、次なる進級へのモチベーションが高まるよういっばいの価値付けをお願いいたします。

明日は、卒業式です。

卒業生の6年間の輝かしい足跡をみんなで称え、感謝するとともに、卒業のお祝いと中学校への新たなステップ・新たなステージをみんなで心から応援する式です。

6年生が卒業を迎えることは、これまでのかかわりや活躍を思い出すととても残念な気持ちになります。しかし、新たなステージでも、もっともっと挑戦し、自分らしさを発揮してもらおうべく、保護者の皆様、地域の皆様とともに、心からのエールを送りたいと存じます。

卒業式には在校生代表として5年生が参列します。この卒業式は、5年生にとっても次のリーダーとして、また十小の最高学年としての気持ちを新たに作る機会でもあります。5年生のこどもたちへの熱い応援もよろしくお願いいたします。

令和7年度はもうすぐ終わりを迎えます。

新たな年度、令和8年度は、こどもも私たち大人も変化する大きなチャンスです。十小のすべての教職員は、新たな学年を迎えるこどもたちを『あらたな気持ち』で応援していきます。

こどもたちもこれまでの努力や積み重ねを大切にしつつ、新たな自分を見てほしいと思っ

ては、まずです。また、新たな自分探しをしたいと思っ

ては、まずです。また、新たな自分探しをしたいと思っ

正直、トラブルは毎日ありました。でも、たくさんの教職員がかかわって、解決策を考え、保護者の皆様と連携しながら解決するために努力してきました。そのようなときも、保護者の皆様からも、たくさんのご協力やご配慮、お支えをいただいています。そのお支えから、お子様やこどもたちが生き生きと学ぶことができるだけでなく、私たち教職員も励まされ、元気をもらい、自己改善や組織改善にもつながりました。

次年度も、教職員のリーダーシップと黒子役をうまく使い分けて、「こどもたちが挑戦してみたい、学んでみたい」ことを引き出すことができる学校づくりを推し進めていきます。

そのための努力を教職員が「チーム」となって進めます。お気付きのこと

がありましたら、お声をください。

小平十小の校長として、  
こどもたちに感謝、 保護者の皆様に感謝、  
地域の皆様に感謝、 教職員に感謝 です  
心から御礼申し上げます。

大変お世話になりました。ありがとうございました。

新たに始まる「令和8年度」、「開校61周年」も変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。あと2日、教職員一同、気を抜かず、こどもたちのために頑張ります。

